

会議の名称	令和7年度第2回川越市医療問題協議会
開催日時	令和7年8月12日（火） 13時00分 開会 14時20分 閉会
開催場所	保健所 2階 大会議室
議長（委員長・会長）氏名	齊藤正身会長
出席者（委員）氏名（人数）	齊藤正身会長、桐野忠副会長、増田俊和委員、中野文夫委員、山内大輔委員、是松聖悟委員、吉田幸子委員、畑野花奈委員、高瀬紀子委員、村田一男委員、長峰す美子委員、柿田有一委員、海沼秀幸委員、吉敷賢一郎委員、浅見篤委員（15名）
欠席者（委員）氏名（人数）	松本吉郎委員、別宮好文委員、亀井美登里委員（3名）
事務局職員等職・氏名	若林昭彦保健医療部長、丸山浩保健所長、北條克彦保健医療部副部長兼保健医療推進課長、村川満佐也保健所副所長、波立浩一保健所副所長兼保健総務課長、後藤知美保健所参事、米山隆国民健康保険課長、岩田裕美高齢・障害医療課長、福田英一保健予防課長、小川貴幸食品・環境衛生課長、矢島晃衛生検査課長、近藤美紀健康管理課副主幹、千葉幸子健康づくり支援課長、富田雅子福祉部参事兼地域包括ケア推進課長、富岡文母子保健課長、三島菜波保健医療推進課副課長、矢島健太保健医療推進課主任、小川真由保健医療推進課主事
会議次第	1 開会 2 会長あいさつ 3 委員紹介 4 職員紹介 5 議事 （1）第四次川越市保健医療計画の素案について 6 その他 7 閉会
配布資料	○次 第 ○川越市医療問題協議会委員名簿 ○資料1 第四次川越市保健医療計画素案 ○資料2 第四次川越市保健医療計画施策シート ○資料3 各施策における主な修正箇所 ○参考1 第三次川越市保健医療計画施策評価報告書（令和6年度） ○参考2 保健医療に関する意識調査報告書

議 事 の 経 過	
発言者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局 会長 事務局	1 開会 2 会長あいさつ 3 委員紹介 4 職員紹介 ・過半数の委員出席による会議の成立を報告 ・資料確認
会長	5 議事 ・会議の公開 → 異議なし ・傍聴者確認 → 傍聴希望者なし
会長 事務局	(1) 第四次川越市保健医療計画の素案について 資料 1 「第四次川越市保健医療計画素案」に基づき説明。
	【説明に基づく質問・意見】 →特になし
事務局	資料 2 「第四次川越市保健医療計画施策評価シート」・資料 3 「各施策における主な修正箇所」に基づき説明。
	①基本目標 1 【説明に基づく質問・意見】 →特になし
	②基本目標 2 【説明に基づく質問・意見】
委員	「2-1-1 予防接種の推進」については、定期接種に関する記述となっている。任意予防接種も小児では重要だが、啓発がないと任意接種はしなくてもいいと市民に思われる。 死亡リスクが高いRSウイルスに関して、任意のワクチンなので母親が予防接種をしない。百日咳ワクチンは、小児には生後2か月からしか接種できないが、妊婦なら可能である。しかし任意接種なので、ほとんど接種されていない。 定期接種ではないワクチン接種を推進するのは、市としては難しいとは思いますが、正しい情報を伝えていくのは重要である。任意接種の情報提供についても、検討していただきたい。
事務局	現状としては、定期接種の部分のみ周知啓発をしている状況である。任意接種に関して、市で接種を推奨することは難しいが、ホームページなどで情報提供はしていきたい。
会長	広報川越などでも、情報提供ができると良いと思う。

委員	協力していきたい。
委員	「２－２－１ 母子保健の充実」の指標「産前・産後サポート事業の参加者数」について、基準値２５９人から目標値は４８０人と大幅に増えている。根拠はあるのか。
事務局	産前産後サポート事業には、定員各２０人の２つのサロンがある。それぞれを月１回開催し、年間で４８０人とした。
委員	「２－３－４ 特定健康診査等の実施」について、特定健康診査受診率も特定保健指導実施率も、従来から目標との乖離が大きく、なかなか前進しない。具体的な対策がなければこの乖離はずっと続くと思う。 国保の実施主体は県であり、市でできることは減っている。対策は考えているのか。
事務局	目標との乖離が大きいと以前から言われているが、目標６０％は国の指針であり、県の運営方針でも使われている。市が別の数値を使うのは困難である。 特定健診は４０歳から始まるが、年齢が上がっていくと受診率が上がるので、できるだけ早い段階から受診のアプローチをしたい。 特定保健指導については、これからは、パソコンやスマートフォンを使った方法も考えていく。いろいろなやり方で少しでも実施率を上げていきたい。 国保については、市民の医療データや健診結果は市でも受け取っている。それを活用してアプローチしていくことは可能と捉えている。
委員	基礎疾患を持っている人は、定期的に医療機関で検査を受けていると思うが、それは特定健診ではない。基礎疾患のある方は、定期的に健康のケアはしているが特定健診を受診しないこともあるので、その辺りのデータをどのように把握しているのか。
事務局	基礎疾患がある方にも、特定健診の項目を追加して、診療情報を提供していただきたい。 職場健診や人間ドックからも市に情報提供してもらえよう、市で補助している。特定健診の受診率が上がらなくてもその方は健康に気を付けていると言えるが、やはり目標として数値を設定しているので、協力いただけるような周知をしていきたい。
会長	診療情報をどう市に繋げていけばいいのか、医師会でも話題になっている。

事務局	かかりつけ医で、特定健康診査とほぼ同じ項目の健診を受けていれば、その情報を医療機関から報告いただく「診療情報提供事業」がある。
会長	本人の承諾を得て医療機関から情報提供するその事業が、あまり軌道に乗っていない。
事務局	事業を開始して1、2年程度なので、引き続き事業を推進していく。
委員	「2－2－1 母子保健の充実」に「プレコンセプションケアの推進」という記載ができたが、どのような場面や対象を想定しているのか。
事務局	妊娠・出産に向けた部分だけではなく、がん検診や栄養管理、性感染症予防、予防接種など、若い人の健康管理が広くプレコンセプションケアに含まれる。 今既に取り組んでいる施策も、プレコンセプションケアに繋がるものがある。
会長	用語の欄があるので、解説を入れてみてはどうか。
事務局	まだ馴染みがない言葉なので、正確に伝えられるよう記述を工夫したい。
委員	学校の保健体育もこれに近い部分があると思う。 早い段階から広く周知していくには、教育委員会との連携も必要だ。
事務局	若い世代は、学校に行っている方が多い世代だと考える。教育委員会とも連携していきたい。
委員	病院勤務の助産師として、産婦人科でも、プレコンセプションケアに関する関心が高いテーマとなっている。保護者も含めた若い人（保護者も含めて）に対するHPVワクチンやがんワクチン、性についてなどは、全てが関連しており、産婦人科として責任を持つべきところだと感じている。 計画の取組施策の欄に「若者やその保護者、関係者への性や妊娠に関する正しい知識の更なる普及を図ります。」とあるが、どう考えているのか具体的な内容を載せていただきたい。
会長	具体的に書くべき内容について、委員の立場からの意見としてはいかがか。

委員	健康な方でも産婦人科のかかりつけ医を持っていたく流れができてきている。小児科からもそのような意見がある。内容については、一緒に考えていきたい。
事務局	引き続き資料 2 「第四次川越市保健医療計画施策評価シート」・資料 3 「各施策における主な修正箇所」に基づき説明。 ③基本目標 3 なお、「3-1-1 地域医療の基盤づくり」の「集計中」となっている指標については、分かり次第修正する。 【説明に基づく質問・意見】
委員	「3-3-1 障害者医療の充実」には、高度な医療を受けている人が通常の医療を受けることについての記載がない。医療的ケア児支援法ができて在宅医療が進み、その時の子供たちが大人になった。その人たちが日常的な医療を受ける体制が全国的に不足しているが、この計画ではそこに触れられていないため、医療は充実しており、医療費や歯科診療が課題になっているような誤解を受け兼ねない。 高度な医療を受けている在宅の障害児・者が風邪や訪問診療などの普通の医療を受けられない、急変時の受け入れ先がないなどの課題がある。 これから、医療的ケア児の成人後の医療や福祉の支援に国も動いていく。医療の充実について改めてご検討いただきたい。
事務局	医療的ケア児については、意見や質問を多数いただいている。委員の意見をいただきながらできることを検討していきたい。
会長	指標の掲載が必要なわけでない。「現状と課題」において記述と検討という文言があるだけでも違う。
委員	「3-3-1 障害者医療の充実」について、精神障害者の団体から、各計画に精神障害に関する位置付けの記述が欲しいという要望を受けている。 市の考え方を聞きたい。
事務局	精神医療の関係は、埼玉県が精神障害者保健福祉手帳 2 級所持者に対しても自立支援医療の自己負担 1 割分について助成することとなり、川越市でも検討している。 「1-2-1 精神保健対策の推進」で精神福祉については述べているが、医療に関して特化した内容はない。県の状況も踏まえて載せていくか検討したい。
事務局	引き続き資料 2 「第四次川越市保健医療計画施策評価シート」・資料

事務局	3 「各施策における主な修正箇所」に基づき説明。 ④基本目標 4 【説明に基づく質問・意見】 →特になし 6 その他 今後の予定（10月開催予定）及び意見書の送付について連絡があった。 7 閉会 閉会 14 時 20 分
-----	--